



静岡県教育委員会
教育広報紙

自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか

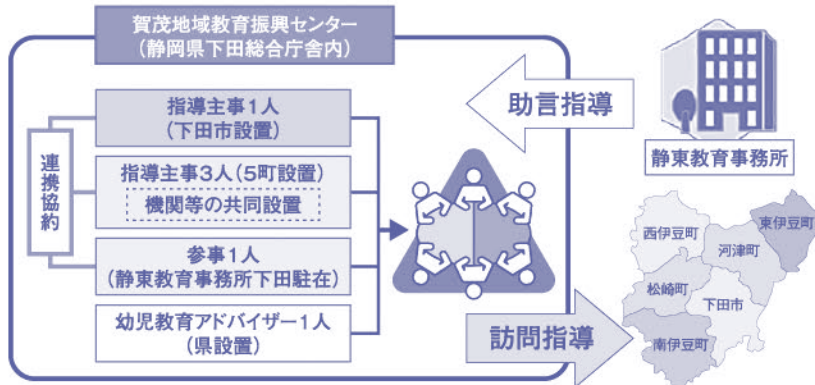
平成29年(2017年)
7月5日
水曜日
第189号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3134 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

賀茂地域教育振興センターが開所しました!

賀茂地域では人口減少や少子化の影響により児童生徒数が減少の一途をたどっています。こうした地域の実状から派生してくるさまざまな教育課題に的確に対応していくためには、地域一体となった教育指導体制とさらなる連携の推進が必要です。

センターのイメージ図



賀茂地域の理想の教育の実現に向けて

平成29年4月3日、下田総合庁舎内に「賀茂地域教育振興センター」を開所しました。静岡教育事務所参事1人、賀茂地域5町で共同設置した指導主事3人、県で設置した幼児教育アドバイザー1人の計5人と下田市指導主事1人(下田市教育委員会内に勤務)が、賀茂地域の教育振興を担い、教育活動の充実に向けた支援に取り組んでいます。

昨年度、賀茂振興局が管内の小中学校の児童生徒を対象に実施した意識調査では、「15年後に賀茂地域に住んでいたい」という回答が過半数を割るなど、ショッキングな結果が出ました。こうした状況を踏まえ、賀茂地域1市5町と県の教育委員会は今年2月、「賀茂地域教育振興方針」を共同で策定しました。賀茂地域の理想の教育を実現するためにこの方針の下、1市5町と県が連携して取り組んでいくこととしています。

賀茂地域教育振興方針〔基本目標〕

- ふるさとに誇り・愛着を持ち、地域の発展に貢献できる人づくり
- 学校・家庭・地域が連携し、地域全体で「賀茂の子」を育てる環境づくり
- 学校教育・社会教育の魅力化により、教育で人を呼び込む地域づくり

センターでは、賀茂地域の幼稚園等・小学校・中学校への訪問指導などを通じて、幼小中の縦の接続を強化し、義務教育終了までの一貫した指導体制を確立します。また、1市5町における横の連携のさらなる強化に努め、指導主事が連携・協働して教育活動の支援に当たります。こうした縦の接続、横の連携により、賀茂地域に誇りと愛着を持ち、地域の発展に貢献できる人づくりを目指していきます。

【義務教育課・静岡教育事務所】

清水南高等学校・同中等部 3つの実践

併設型中高一貫教育を始めて15年目の清水南高等学校・同中等部では、中高一貫教育の特徴を生かした数多くの教育プログラムを充実させ、6年間で生徒の能力や個性を大きく伸ばす教育を実践しています。



本校のマスコットキャラクター「みなみのモンさん」

1 高い知性、豊かな感性、グローバルなものの見方を育てています!

- 中等部では、高校の学習を踏まえた指導を効果的に行います。中等部生への授業や土曜学習には高校の先生も参加し、学習に対する生徒の興味・関心を大きく引き出します。
- 「中高学習交流会」「中高合同の行事」など、中等部生と高校生が接する機会を多く設け、互いの成長をさらに促します。
- 中高の海外研修旅行では、英語の授業で鍛えた確かな語学力を存分に生かす機会が得られるとともに、グローバルなものの見方が身に付きます。

2 自己を発信できる力を育てています!

- 県内で清水南高等学校中等部のみが実施している特別な科目「表現」を学ぶことにより、豊かな表現力が身に付きます。文化祭において、中1は歌、中2はダンス、そして中3は自分たちが制作したミュージカルを学年全員で発表します。このような活動を経て、生徒は物おじせず自己発信ができるようになります。
- 高校には芸術科が設置され、中高の交流を通して豊かな表現力がさらに磨かれます。



文化祭 マリナート大ホールでの発表

3 生徒の自己肯定感を高めています!

- 「ボイスシャワー(教師から生徒への効果的な声掛け)」や「元気が出る!メッセージ(生徒が仲間の「良さ」をカードに書いて廊下に掲示し互いに伝え合う)」などを通して、生徒の居場所づくりが着実に進んでいます。

中高一貫教育の取り組み事例等について、さらに理解を深めたい方は、下記の説明会にご参加ください。

<学校説明会等の主な開催日程>

日時	内容	会場	対象
7月15日(土) 14:00~16:30	中高一貫教育説明会	清水テルサホール	中等部入学希望者、保護者
8月7日(月)、8日(火) 8:40~12:30	1日体験入学	清水南高校・同中等部	中等部・高校入学希望者、保護者

詳しくは清水南高校・同中等部で検索

【高校教育課】

県埋蔵文化財センターで中学生が職場体験!

県埋蔵文化財センターで5月24日(水)~26日(金)の3日間、静岡市立東豊田中学校2年生の2人が職場体験学習を行いました。

最初に埋蔵文化財センターの業務の説明を受け、展示室など施設を見学した後、次のような業務を体験しました。

出土木製品の保存処理

木製品の欠けた部分に補填材を注入し、研磨器を使って整形します。絵の具を使い周囲に合わせた彩色をして完成です。



美術部の2人には得意な作業だったようです。

図書整理

全国の埋蔵文化財センターなどから送られてきた発掘調査報告書等を整理しました。

整理番号を記入したラベルを貼って、都道府県ごとに分類して配架します。



配架する場所を探すことはクイズのようで楽しかったようです。

出土土器の接合

割れている土器片をくっつけて、土器の形に復元していきます。



根気のいる作業でしたが、集中してやっていました。

取材に行ってきました!

2人は、集中して作業をしていて、進んで働こうとする意欲や態度が伝わってきました。

真剣に職場体験に取り組む2人の姿を見て、これまでの自分の仕事ぶりを反省するとともに、私は気合いを入れ直しました。

「これからは、マイ日、仕事に対する気ブンを高めよう!」



by「Eジャーナルしずおか」
編集部員

2人からは「埋蔵文化財センターの仕事を知ることができた」「今後の進路を考える参考になった」という感想をもらいました。仕事の苦勞とやりがいの両方を感じてもらえたことは大きな成果だと思います。

2人とも将来の可能性は無限大ですが、埋蔵文化財に関わる仕事に就いてもらえたらうれしいな、と思いながら見送りました。

【県埋蔵文化財センター】

狩野川の「防災・河川環境教育」を考える

伊豆市立熊坂小学校 教諭 杉山 宏次



授業中の筆者

狩野川台風の記憶をつなぐ

今から59年前の狩野川台風は、伊豆地域の狩野川流域に甚大な被害をもたらした。私が勤務する熊坂小でも78人もの尊い命が失われました。

本校では毎年、狩野川台風が襲来した9月26日に「狩野川台風に学ぶ会」を開催して、当時を知る地域の方々に体験談を聞いたり、慰霊碑に献花を供えたりして狩野川台風の記憶をつなげる活動をしています。

国交省との連携

平成28年度から、国土交通省沼津河川国道事務所と狩野川流域の7市町でつくる「狩野川台風の記憶をつなぐ会」が、流域の小学校と連携して「防災・河川環境教育」に取



動画で狩野川の水の循環や恵みを学習しました

いざ授業開始

試行の授業ということもあり、国交省、教材開発会社、大学教授やマスメ

ディアの方々など、子ども的人数よりも多くの人に囲まれて授業が始まりました。子どもたちは緊張することもなく視覚に訴えた教材に夢中になりました。



公開授業の様子

水害に結び付ける

風光明媚な伊豆を流れる狩野川、この川から多くの恵みを得ていることは子どもたちも周知のこと。総合的な学習の時間に学ぶ「狩野川台風」の惨事、先人が経験した悲しい思いなどは、誰よりも熊坂小の子どもたちが分かっているはずなのに、なぜか水害に対して「人ごと」「遠い過去のこと」になってしまっている気がしました。

そこで・・・

教材となる学習課題が自分にとって切実なものではないと、どの教科でも子どもたちの学習意欲は落ちるものです。そこで、子どもたちが危機感を持てるように国交省の方にお願いして熊坂小学校区

の「ハザードマップ」を作成してもらいました。決め手はハザードマップ

最後の授業では、「ハザードマップ」を使って、実際に水害が起こったときの避難経路等を確認しました。「ハザードマップ」を配付するや否や、子どもたちの表情が変わりました。「多くの家、狩野川が氾濫すると3メートルも水に浸かっちゃうよ」などのつぶやきが。避難時期や経路等を自分のこととして真剣に考えることで、ようやくこの単元の目標に近づくことができました。



子どもたちは「水害」について真剣に考えました

熊坂小の新たな伝統として

今回の授業では、国交省の方の協力を得て、自分では到底作れない教材を取り入れることができました。この授業を機に狩野川の「防災・河川環境教育」を本校の新たな伝統として続けていくこと、そして防災意識を地域へ広げていくことに努めていきたいと思ひます。

生涯にわたって音楽を楽しむ生徒の育成

浜松市立都田中学校 教諭 金原 幸子



授業中の筆者

「え、今日の授業はもう終わりのな」先生、今年

「え、今日の授業はもう終わりのな」先生、今年から始まるアンサンブルのギターの授業は何の曲を弾くの「そんな声を生徒から聞くときが、音楽の教師で本当に良かったと思う瞬間です。」

私は、生徒が生涯にわたって音楽を愛好する心を育てるため、中学校3年間の中でさまざまな時代の世界中の音楽を体験させたいと考えています。2年生で実践した、リコーダーとギターのアンサンブルの授業を紹介したいと思います。

題材の工夫

ギターを今までに演奏したことがある生徒は各学年に2、3人しかいませんでした。そこで生徒が意欲を持って取り組めるよう、短時間でアンサンブルが完成する短い曲で、ギターのコードが簡

は、生徒の意欲を引き出し、さらに練習に取り組みきつかけとなりました。



ゲストティーチャーによる授業

単で少なく、それでいて出だしの旋律が魅力的な「カントリーロード」「情熱の花」「スカポロフェア」を選曲しました。

本物の音楽(ゲストティーチャー)との出会い

今までの授業の導入では、CDやDVDを鑑賞する時間を設けて、これから始まるアンサンブル学習の意欲付けをしていきましたが、今回は生徒に本物の音楽に触れさせたという考え、ゲストティーチャーとして、プロの演奏家の山口直見さんを招きました。

山口さんには、クラシックギター、アコースティックギター、エレキギター、ウクレレの4種類の楽器を演奏してもらい、さらに、私のリコーダーと山口さんのギターとのアンサンブルを披露しました。生徒にとって、生演奏の、しかもプロの演奏家による本物の音楽との出会いは本当に新鮮だったように、興味・関心の高さが、CDやDVDを聞いてきたときとは比べものにならないものでした。山口さんから直接指導を受けることができたこと

練習ではICTを活用

1週間に1時間しかない授業の中で、知識や技能の定着を図ることは難しく、また、生徒への指導や支援、特にギターの技能習得のための個々の対応は1人の教師では大変困難です。そこで、生徒が個別の技能や練習段階に合わせて練習できるように、デジタル教材やタブレット端末を活用することにしました。

しかし、教材に合うソフトが見つけられなかったため、デジタル教材を研究、開発している企業に、ギターなどの楽器のデジタル教材の作成を依頼しました。出たのがデジタル教材「ギター」の構成「コード」の練習「コード」の押さえ方「コードチェンジの仕方」など、ステップごとに分かれており、それぞれのステップに沿って練習を重ねていくことで、ギターを伴奏する奏法が身に付くようになっていきます。デジタル教材とタブレット端末を使い、自分つなぐ音楽を楽しむことにしながら、粘り強く反復練習

を重ねた結果、2時間という短い授業の練習で、多くの生徒が「カントリーロード」を最後まで伴奏できるようにしました。デジタル教材やタブレット端末を活用する前は、技能の習得に時間がかかっていた生徒への対応は十分ではありませんでした。しかし、今回の授業では、個のつまづきへの対応や助言ができ、一人一人の技能の習得状況も確認できました。デジタル教材やタブレット端末は、他の分野でも活用できそうなので、さらに研究を進め、これからは積極的に取り入れていきたいと考えています。



タブレット端末を使っての音楽学習に取り組む生徒

今後に向けて

今回の実践から魅力的な題材と曲があり、ICT等を活用した授業改善を行えば生徒がより意欲的に楽器の練習やグループ活動に取り組むことが分かってきました。

今後も生徒の興味を引き出す指導の工夫に努め、生徒が本物の音楽と出会う機会を増やしていきます。たいと考えています。私の授業を通じて生徒が音楽に親しみ、生涯にわたって音楽を楽しむことにつなぐことはありません。

夏休み間近！子どもたちの行動に関心を持ちましょう！

夏休み中は、子どもたちの生活リズムが乱れがちになり、例年深夜はいか等の不良行為による補導件数が増加する傾向にあります。

深夜はいか等の不良行為は、子どもたちにとって非行等の入口となることが多く、結果として事件の加害者となったり、被害者となってしまうことでもあります。

犯罪の加害者にも被害者にもならないよう、私たち大人が子どもたちの行動に関心を持ちましょう。

近年、児童ポルノや児童買春など、子どもたちの性被害の増加を受け、警察では、これら性的搾取事犯の撲滅に向けた対策を強化しています。

児童買春などの性被害に遭った子どもたちは、異性交際を目的とした出会い系サイトだけではなく、コミュニティサイトを利用し、そこに潜む危険性に気付くことなく被害に遭っています。

子どもたちの性被害を防止する上で、効果的な対策が、有害情報を遮断するフィルタリングサービスです。

子どもたちが使うスマホ等にフィルタリングの設定をするようお願いし

参加者募集中! 「第3回静岡県高等学校ビブリオバトル」

発表者が推薦する本の紹介を制限時間内に行い、観戦者の投票によって「チャンプ本」(最も読みたくなった本)を決定する「ビブリオバトル」。その第3回大会が、9月30日(土)、県立中央図書館を会場に開催されます。

前回大会では30人の発表者の中から、浜松市立高等学校の山内創太さんが紹介した「苦難の乗り越え方」(江原啓之著)がチャンプ本に決定し、山内さんは、今年1月に東京で行われた全国大会に出場しました。



前回大会で熱戦を繰り広げた高校生と

さて、今年の「チャンプ本」はいったいどんな本になるのでしょうか。現在、高校生の参加者を募集しています。

○発表者申込方法(各学校2名まで申込可。参加無料)

学校からの申し込みになります。詳細は県内高等学校に配付したチラシ、または「読書県しずおか」のホームページをご覧ください。申込書はホームページからもダウンロードできます。

※申込締切 平成29年9月1日(金)

○観戦方法(どなたでも観戦できます。観戦無料)

申込不要です。(席に限りがあります。)直接会場にお越しください。



問・申 社会教育課 企画班 ☎054(221)3161

HP <http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-080/dokusyo/>

「先生のための考古学講座」を開催します

考古学の基礎講座と埋蔵文化財を活用した授業づくりの実践的研修を、小中学校教員を対象に行います。

○日時 平成29年8月22日(火)午前9時30分～午後4時

○実施場所 静岡県埋蔵文化財センター
(静岡市清水区蒲原5300-5)

○対象 小中学校教員

○研修内容

- 9:30～10:30 先生のための考古学講座
 - ・考古学基礎概論
 - ・静岡県の主要遺跡について
- 10:40～12:00 静岡県埋蔵文化財センターの概要紹介、施設見学
- 13:00～14:30 埋蔵文化財を利用した体験・出前授業について
体験授業の実践(土器分類、火起こし)
- 14:40～16:00 グループ討議(学校教育での埋蔵文化財の活用方法について)

○参加費 無料

○定員 20人(先着順)

○申込方法

静岡県埋蔵文化財センターホームページから参加申込書をダウンロードして、必要事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。

○申込期間 平成29年7月5日(水)～7月19日(水)

※定員になり次第締め切り

※参加の可否及び当日の日程・持ち物等については、後日メールにて連絡



問・申 県埋蔵文化財センター 調査課普及班

☎054(385)5500 ☎054(385)5506 HP <http://www.smaibun.jp/>



不登校やニート、ひきこもり等の悩みに応える 合同相談会

不登校、ニート、ひきこもり、発達障害等の相談に、相談機関、学習支援団体、通信制・定時制高等学校、就労支援団体、親の会等が個別に対応します。20～30程度の団体がブースを設置しており、複数の団体へ相談することもできます。おおむね40歳までの本人やご家族、教職員等支援関係者の皆さまに参加いただけます。

開催日	会場	相談会時刻等
8月19日(土)	静岡市教育センター (静岡市葵区与一6-17-10)	12:30～15:30 ※駐車場有
8月26日(土)	三島市民生涯学習センター (三島市大宮町1-8-38)	12:30～15:30 ※附属駐車場2時間 まで無料、台数制限有
9月16日(土)	富士市教育プラザ (富士市八代町1-1)	10:00～15:30 ※12:00～13:00休憩 駐車場有
10月21日(土)	静岡県総合教育センター (掛川市富部456)	12:30～15:30 ※駐車場有

- ☆相談無料、申込不要、入退場自由
- ☆参加団体パンフレット等 資料コーナー有
- ☆参加団体は県ホームページで公開(7月上旬)

静岡県合同相談会 で 検索



問 社会教育課 青少年指導班 ☎054(221)3305

中学校卒業程度認定試験 を実施します

病気などやむを得ない理由で、小学校や中学校への就学を猶予または免除された方や日本国籍を持たない方が、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するために国が行う試験です。合格した方には高等学校の入学資格が与えられます。



○受験資格

次の(1)から(4)までのいずれかに該当する方が受験できます。

- (1) 就学義務猶予免除者または就学義務猶予免除者であった方で、平成30年3月31日までに満15歳以上になる方
- (2) 保護者が就学させる義務の猶予または免除を受けず、かつ、平成30年3月31日までに満15歳になる方で、今年度の終わりまでに中学校を卒業できないと見込まれることについてやむを得ない事由があると文部科学大臣が認めた方
- (3) 平成30年3月31日までに満16歳以上になる方
〔(1)及び(4)に該当する方を除く。〕
- (4) 日本国籍がなく、平成30年3月31日までに満15歳以上になる方

○願書受付期間 平成29年8月21日(月)～9月8日(金)(当日消印有効)

○受験料 無料

○試験日 平成29年10月26日(木)

○試験会場 静岡県教育会館(静岡市葵区駿府町1-12)

試験方法等詳細については、ホームページをご覧ください。

問 特別支援教育課 ☎054(221)2942 ☎054(221)3558

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 県庁西館7階

願書配布・提出先 文部科学省生涯学習推進課

☎03(6734)3267 ☎03(6734)3281

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

HP http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/sotugyo/1263188.htm



問 警察本部少年課
警察署生活安全課
各地区少年サポート
センター
〔少年相談専用電話〕
0120(783)410



子どもたちと過ごす時間が増える夏休み中こそ、各家庭でインターネットの正しい使い方やマナーについて確認するとともに、家庭でのルール作りを行いましょう。

危険が潜んでいる「JKビジネス」
近年、大都市の繁華街を中心に、女子高校生等によるマッサージュ、会話やゲームを楽しむなどの接客サービス売り物とする営業が見られ、「JKビジネス」と呼ばれています。

一見すると問題のないように見える場合でも、女子高校生等が客から児童買春等の被害に遭うケースが報告されており、安易に働くことはとても危険です。

子どもたちには、この「JKビジネス」が手軽なアルバイトでなく、実は「危険なアルバイト」であることをしっかりと教える必要があります。

また、「JKビジネス」に関するトラブルに遭った場合は、最寄りの警察署や少年サポートセンターに相談しましょう。

「次期学習指導要領対応授業力向上研修」の取り組みを紹介します。 (主体的・対話的で深い学びの実現に関して)

総合教育センター
関係連携機関

実践例の共有

授業イメージ

「主体的・対話的で深い学び」の理解

解決したい課題や問い
考えるための材料
対話と思考
学習の成果

センター研修

資質・能力の育成

「主体的・対話的で深い学び」の実現

学校

不断の授業改善

校内研修

授業実践

校内での研修内容の伝達

校内OJT

この研修は「主体的・対話的で深い学び」の実現を目標に、平成28年度から全校種において実施しており、センター研修と校内OJTを往還する継続的な仕立てとなっています。

3年間の実施を予定しており、本研修への参加者が各学校内に増えていくことで「主体的・対話的で深い学び」の理解が全ての教員へと広がり、児童生徒の資質・能力の確実な育成につながっていきます。

※総合教育センターホームページにアクティブ・ラーニングとカリキュラム・マネジメントに関連したページがあります。ぜひご覧ください。
http://www.center.shizuoka-c.ed.jp/index.php?page_id=226
※カリキュラム・マネジメントに関しては次号で掲載予定

【アクティブ・ラーニング プロジェクトチーム】

※OJT: On the Job Trainingの略。日常の業務を通じたトレーニング手法。

夏休みは富士山麓で思い出づくり!! ～山の村宿泊体験 参加者募集～

お子さんの夏休み、予定はお決まりですか?
富士山麓山の村では、県民の日協賛事業「夏の宿泊体験」を開催します。
富士山麓の大自然の中で親子の絆を深めましょう!!

○日 時 平成29年8月21日(月)～22日(火)
(1泊2日)

○対象 家族単位

○定員 12家族(先着)

○費用 1,800円/人

○申込方法 お電話でお申し込みください

○申込期間 平成29年7月3日(月)～8月4日(金)

<スケジュール>

1日目	14:30 創作活動 17:00 夕食 18:00 軽スポーツ 20:00 入浴・就寝
2日目	7:00 朝食 9:00 山麓ウォーク

<昨年度の参加者の声>
テレビもなくスマホも使えない状況でしたが、親子でのんびり過ごすことができました。

申・問 富士山麓山の村 ☎0545(36)2236

三ヶ日青年の家へ出掛けよう!

『夢を宇宙へinハマナコ』

宇宙について学び、水ロケットを作って、浜名湖に向かって打ち上げる体験を行います。また、湖岸の生物観察を通して浜名湖について学習します。


○日 時 平成29年9月30日(土)～10月1日(日) (1泊2日)

○対象 小学4・5・6年

○定員 60人(申込多数の場合は抽選)

○活動 水ロケット作り、水ロケット打上げ、浜名湖学習、湖岸の生物観察

○申込期間 平成29年7月18日(火)～8月31日(木)



『家族deフィッシング』

家族と一緒に釣りを楽しみながら、浜名湖の生き物について学ぶことができます。

○日 時 平成29年10月14日(土) 日帰り

○対象 家族(小学生以上)

○定員 30家族(申込多数の場合は抽選)

○活動 魚釣り、魚調理体験、かに釣り体験

○申込期間 平成29年7月20日(木)～8月31日(木)

○申込方法(上記2イベント共通)

①～⑦を記入の上、FAXまたは郵送にてお申し込みください。

①イベント名 ②参加者氏名・性別 ③生年月日・年齢 ④保護者氏名
⑤郵便番号・住所 ⑥電話番号 ⑦小学校名・学年

問 三ヶ日青年の家 ☎053(526)7156 ☎053(526)0665
〒431-1402 浜松市北区三ヶ日町都筑523-1

皆さんの気付き、疑問を統計グラフに! 第66回静岡県統計グラフコンクール

問 県統計利用課 ☎054(221)2298
Eメール toukeiriyou@pref.shizuoka.lg.jp

小中学校の次期学習指導要領では、データを収集・分析し、その傾向を踏まえて課題を解決するための統計教育の充実が掲げられ、注目されています。
また、高校・大学においても、統計教育が拡充され、各教育年代を通じて、統計的なスキルを習得することの重要性が高まっています。
統計グラフコンクールへの参加は、統計学習の第一歩として非常に役立ちます。児童生徒は、統計グラフの作成を通して、客観的な事実に基づく判断力、自分の考えを他者に伝えるための表現力、根拠に基づく説得力のある提案方法などの統計的思考力を身に付けることができます。
作品は9月4日(月)まで募集しております。
詳しくは、各学校にお送りしている募集要領または県統計キッズページ「グラフ博士のとうけい工場」(http://toukei.pref.shizuoka.jp/kids/)をご覧ください。
また、統計利用課では直接学校へ赴き、データの収集方法等についての講座を実施しています。現在実施校を募集しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

平成28年度静岡県教育長賞(小学校1～2年生の部) 裾野市立千福が丘小学校1年 加藤 蒼太さん

静岡県幼児教育センター発のスマートフォンアプリ! ふせさんっこぞだてメール

子育てQ&A、お役立ちリンク、お知らせなどがご利用いただけます。
【無料ダウンロードはこちら!】

Available on the

App Store

ANDROID APP ON

Google play

問 幼児教育センター ☎054(221)3287

アクティブ・ラーニングで学ぶ 授業で使えるエネルギー教育

2017年8月2日(水) 13:00～16:45
13:00 JR清水駅東口集合 ※貸切バスで移動します

ご案内 対象 静岡県下の小・中・高等学校教諭ほか
会場 清水エル・エヌ・ジー(株) 袖師基地

【エネルギー教育の基礎講座】～ガスを知り、ガスを学ぶ～
新学習指導要領でも触れられているガスを供給する事業の役割や働きについて、日本ガス協会の担当者が最新の情報をもとに解説いたします。

【清水エル・エヌ・ジー(株) 袖師基地 見学】
県内唯一のLNG基地である清水エル・エヌ・ジー(株)の「袖師基地」は、静岡県内だけでなく広く関東甲信越地区にも天然ガスを届けています。液化天然ガスの受け入れ・貯蔵・ガス化・熱量調整などを行う工場設備を間近で見て、地球にやさしいクリーンエネルギーである天然ガスの魅力を感じていただきます。

主催:(株)日本教育新聞社 協力:(一社)日本ガス協会、静岡ガス(株)、清水エル・エヌ・ジー(株)
定員:20名(定員になり次第締め切りさせていただきます) 後援:静岡県教育委員会・静岡市教育委員会

エネルギー環境問題が注目されています。夏休みの研修としてお気軽にご利用ください。(セミナーは無料・交通費はご負担いただきます)
【お問い合わせ・お申し込み】日本教育新聞社 ☎03-5510-7806(吉岡・重成) HPからもお申し込みできます。(http://www.kyoiku-gas.com/)

第11回 ウィズガス 全国親子クッキング コンテスト

炎の調理で五感を
研ぎ澄ます

10/1(日) 県内5会場で地域予選大会 静岡県内の参加親子大募集!

ご応募多数の学校には「学校賞」をご用意しております。 応募受付期間 はこちらもよろしく
2017年6月19日(月)～9月4日(月)

【食を通じて親子のコミュニケーション向上を!キッチンから家族の絆を。ぜひ、学校での課題としてご活用ください】

応募された方にのれなく参加賞をプレゼント

【お問合わせ】静岡県大会運営事務局 静岡ガス内 ☎054-285-2119
(応募用紙のご希望・お問い合わせはお気軽に)
http://www.gas.or.jp/shokuiku/

[告 白]